

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成22年1月21日(2010.1.21)

【公開番号】特開2008-146416(P2008-146416A)

【公開日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【年通号数】公開・登録公報2008-025

【出願番号】特願2006-333868(P2006-333868)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

G 0 6 Q 50/00 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/12 K

G 0 6 F 17/60 1 3 8

B 4 1 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年11月27日(2009.11.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

管理される複数の被管理装置と通信可能な管理装置であって、  
前記被管理装置から状態コードを受信する第 1 受信手段と、  
状態コードに関連付けられた保守情報を記憶する記憶手段から、前記第 1 受信手段により受信した状態コードに関連付けられた保守情報を取得する取得手段と、  
前記取得手段により取得した保守情報を出力する出力手段と、  
前記記憶手段に記憶された保守情報の更新の有無を判定する更新判定手段と、  
前記更新判定手段により前記保守情報が更新されたと判定した場合に、更新後の保守情報に対応した状態コードの通知設定を含む通知設定情報を前記被管理装置に送信する送信手段と  
を有することを特徴とする管理装置。

【請求項 2】

前記被管理装置のネットワーク環境は、前記管理装置からの自発的なアクセスを拒否するべく、ファイアウォールが構築されており、

前記管理装置は、前記被管理装置から自発的に送信されてくる、前記管理装置が新たに送信すべき情報がないかの確認を行うための確認コマンドを受信する第 2 受信手段を更に有し、

前記更新判定手段は、前記確認コマンドの受信に応じて、前記保守情報が更新されたか否かを判定し、前記送信手段は、前記更新判定手段により前記保守情報が更新されたと判定された場合に、前記通知設定情報を前記被管理装置に送信することを特徴とする請求項 1 に記載の管理装置。

【請求項 3】

前記被管理装置から送信されるデバイスの設置確認通知を受信する第 3 受信手段を更に有し、

前記送信手段は、前記第 3 受信手段により前記デバイスの設置確認通知を受信した場合

に、前記記憶手段に記憶される保守情報から、前記被管理装置が前記管理装置に対して送信可能な状態コードのうち、保守情報が関連付けられて記憶されている状態コードを判断する判断手段を有し、

前記送信手段は、前記判断手段により保守情報が関連付けられて登録されていると判断された状態コードの通知設定を含む通知設定情報を、前記被管理装置に送信することを特徴とする請求項 2 に記載の管理装置。

【請求項 4】

前記被管理装置から送信されるデバイスの設置確認通知を受信する第 3 受信手段と、

前記第 3 受信手段によって受信した前記デバイスの設置確認通知に含まれるデバイス識別情報が前記記憶手段に登録されているか否かを検索する検索手段とを更に有し、

前記送信手段は、前記検索手段による検索の結果、対象のデバイス識別情報が前記記憶手段に登録されていなかった場合に、前記状態コードの通知を行うことなく前記確認コマンドの送信を前記被管理装置に行わせる前記通知設定情報を前記被管理装置に送信することを特徴とする請求項 2 に記載の管理装置。

【請求項 5】

前記記憶手段に登録されたデバイスが監視対象として有効が無効かを設定する設定手段と、

前記第 2 受信手段により受信した前記確認コマンドに含まれるデバイス識別情報を前記記憶手段に登録されているか否かを検索する検索手段とを更に有し、

検索されたデバイス識別情報に対して監視対象として無効の設定がなされていると、前記送信手段は、前記状態コードの通知を行うことなく前記確認コマンドの送信を前記被管理装置に行わせる通知設定情報を前記被管理装置に送信することを特徴とする請求項 2 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の管理装置。

【請求項 6】

前記第 2 受信手段により再度受信した場合であって、前記確認コマンドに含まれるデバイス識別情報が、前記検索手段により前記記憶手段から検索され、且つ、検索されたデバイス識別情報に対して監視対象として有効である設定が前記設定手段により設定されていた場合に、前記送信手段は、前記状態コードの通知を前記被管理装置に行わせる通知設定情報を前記被管理装置に送信することを特徴とする請求項 5 に記載の管理装置。

【請求項 7】

管理される複数の被管理装置と通信可能な管理装置における管理方法であって、

前記被管理装置から状態コードを受信する第 1 受信工程と、

状態コードに関連付けられた保守情報を記憶する記憶手段から、前記第 1 受信工程により受信した状態コードに関連付けられた保守情報を取得する取得工程と、

前記取得工程により取得した保守情報を出力する出力工程と、

前記記憶手段に記憶された保守情報の更新の有無を判定する更新判定工程と、

前記更新判定工程により前記保守情報が更新されたと判定した場合に、更新後の保守情報に対応した状態コードの通知設定を含む通知設定情報を前記被管理装置に送信する送信工程と

を有することを特徴とする管理方法。

【請求項 8】

前記被管理装置のネットワーク環境は、前記管理装置からの自発的なアクセスを拒否するべく、ファイアウォールが構築されており、

前記被管理装置から自発的に送信されてくる、前記管理装置が新たに送信すべき情報がないかの確認を行うための確認コマンドを受信する第 2 受信工程を前記管理方法は更に有し、

前記更新判定工程では、前記確認コマンドの受信に応じて、前記保守情報が更新されたか否かを判定し、前記送信工程では、前記更新判定工程により前記保守情報が更新されたと判定された場合に、前記通知設定情報を前記被管理装置に送信することを特徴とする請求項 7 に記載の管理方法。

**【請求項 9】**

前記被管理装置から送信されるデバイスの設置確認通知を受信する第3受信工程を更に有し、

前記送信工程は、前記第3受信工程により前記デバイスの設置確認通知を受信した場合に、前記記憶手段に記憶される保守情報から、前記被管理装置が前記管理装置に対して送信可能な状態コードのうち、保守情報が関連付けられて記憶されている状態コードを判断する判断工程を有し、

前記送信工程では、前記判断工程により保守情報が関連付けられて登録されていると判断された状態コードの通知設定を含む通知設定情報を、前記被管理装置に送信することを特徴とする請求項8に記載の管理方法。

**【請求項 10】**

前記被管理装置から送信されるデバイスの設置確認通知を受信する第3受信工程と、

前記第3受信工程によって受信した前記デバイスの設置確認通知に含まれるデバイス識別情報が前記記憶手段に登録されているか否かを検索する検索工程とを更に有し、

前記送信工程では、前記検索工程による検索の結果、対象のデバイス識別情報が前記記憶手段に登録されていなかった場合に、前記状態コードの通知を行うことなく前記確認コマンドの送信を前記被管理装置に行わせる前記通知設定情報を前記被管理装置に送信することを特徴とする請求項8に記載の管理方法。

**【請求項 11】**

前記記憶手段に登録されたデバイスが監視対象として有効か無効かを設定する設定工程と、

前記第2受信工程により受信した前記確認コマンドに含まれるデバイス識別情報を前記記憶手段に登録されているか否かを検索する検索工程とを更に有し、

検索されたデバイス識別情報に対して監視対象として無効の設定がなされていると、前記送信工程では、前記状態コードの通知を行うことなく前記確認コマンドの送信を前記被管理装置に行わせる通知設定情報を前記被管理装置に送信することを特徴とする請求項8乃至10のいずれか1項に記載の管理方法。

**【請求項 12】**

前記第2受信工程により再度受信した場合であって、前記確認コマンドに含まれるデバイス識別情報が、前記検索工程により前記記憶手段から検索され、且つ、検索されたデバイス識別情報に対して監視対象として有効である設定が前記設定工程により設定されていた場合に、前記送信工程では、前記状態コードの通知を前記被管理装置に行わせる通知設定情報を前記被管理装置に送信することを特徴とする請求項11に記載の管理方法。

**【請求項 13】**

請求項1乃至6のいずれか1項に記載された管理装置としてコンピュータを機能させるためのプログラム。

**【手続補正2】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

管理される複数の被管理装置と通信可能な管理装置であって、

前記被管理装置から状態コードを受信する第1受信手段と、

状態コードに関連付けられた保守情報を記憶する記憶手段から、前記第1受信手段により受信した状態コードに関連付けられた保守情報を取得する取得手段と、

前記取得手段により取得した保守情報を出力する出力手段と、

前記記憶手段に記憶された保守情報の更新の有無を判定する更新判定手段と、

前記更新判定手段により前記保守情報が更新されたと判定した場合に、更新後の保守情報に対応した状態コードの通知設定を含む通知設定情報を前記被管理装置に送信する送信

手段とを有する。